

一般社団法人 埼玉私保連



# 広報

No.142

R2. 1月

発行



♪サンタが園にやってきた♪  
(クリスマス会風景より)

Saitamaken Siritu Hoikuen Renmei

御参加お待ちしております

第48回

関東ブロック保育研究大会

埼玉大会

IN川越

2020年11月19日(木)・20日(金)

会場：ウェスタ川越



公益社団法人  
全国私立保育園連盟



一般社団法人  
埼玉県私立保育園連盟

# 施設訪問ごんじちは

訪問先(所沢市)

## トトロの森の子どもたち

### あかねの虹保育園

園長 岡本伸子先生

#### 森の緑と街の緑

所沢は昭和30年代の高度経済成長期より人口増や宅地開発など急激な発展を経験していますが、都市近郊では珍しくまとまった自然が残されています。循環型農業で世界的に有名な三田新田に屋敷とヤマが一体となった緑、狭山湖・多摩湖のまわりには狭山丘陵、柳瀬川流域の緑。



「トトロの森」でも知られ、公私による自然保護活動が盛んです。

市にまだ保育園が少なかった約50年前、都内に通勤する4組の夫婦が

仕事をしながら子育てをするためにつくった共同保育所がはじまりとなり、今では社会福祉法人さやまが丘保育の会を経営母体に、あかね保育園、あかねの風保育園、あかねの虹保育園の3園で200人を超す子どもたちと家族が集うまでになっています。

あかねの虹保育園は3園目として2011年に60名定員で設立されました。狭



山湖が近く、雑木林に囲まれた園には、訪問させていただいた12月12日、暖秋で紅葉が2週間ほどおくれたイチヨウの木々が、まぶしいばかりにキラキラ黄金色に輝いていました。そこはまさに森の中の保育園、いきいきと遊ぶ子どもたちの姿がありました。

#### 大切なこと5原則 —遊びは—

五感をつかう。友だちと一緒に遊ぶ。知恵を出し合って工夫する。遊びもルールも自分たちで考える。3園共通のパンフレットには『英会話の時間もなければ、体操の先生もいません、豊かな自然の中で真剣に遊ぶ、絵本や歌の中の言葉との出会いや想像力の育み、それらが教科の基礎、知的能力、運動能力の源になることを確信しているからです。この毎日の営みこそが生きていくための大切な力になると考えています』という理念が書き込まれています。あかねの虹では「遊び」がカリキュラムとして、「学び」として確立されているのです。

## 裸足で過ごす大きなお家

木造、平屋建て。ひのき材の床、天然の紙と天然木チップの壁紙、天井の高いホールには、広いテラスから園庭の太陽の光と風がたっぷりはいりこんでいます。調度類もひのきの無垢材で整えられた暖かい雰囲気「大きなお家」です。

各お部屋には温もりある手作りの飾りつけがされています。3園では、絵の先生がずっとかかわっておられ、子どもたちの制作する作品も、多様な素材を使った感性豊かなものが多く、12月の園には



木の枝や実などの自然の恵みや、色とりどりの毛糸をつかったクリスマスツリーのリースがお部屋を楽しく美しく彩っていました。

また、異年齢児のなかまと一緒に生活することも特徴です。小さな子の手助けをしたりお世話をしてくれる子ども、年上の子に憧れ、真似をしていろいろなことに挑戦する子どもなど、まるで昼間のきょうだいのように一緒に暮らすことができる。そのために、年少以上は午後の生活を縦割りのグループ別にするなどの工夫がされています。



## お家のまん中に給食室

子どもたちの大好きな給食室は園舎のまん中にあり、ガラス越しにお料理が出来上がっていくのを見ることが出来ます。あかねの虹の給食は一汁三菜の和食中心、ある日の給食メニューは「鮭の西京味噌焼き・絹さや天ぷら・高野豆腐煮・じゃこ御飯・味噌汁・果物」です。食材は無農薬・有機農薬などの安心安全なもの、地域のもことや旬のものなどが厳選され、保育室との連携を大切に、子どもたちの体調やアレルギーなどにも丁寧に工夫・対応がされています。姉妹園のあかね保育園では2014年5月、金の星社刊行の『給食がおいしいと評判の保育園・幼稚園』にも掲載された実力の献立です。



お散歩大好きな子どもたち。お部屋の壁には大きな手書きのお散歩地図がはってあり、毎日『探検!』に出かけます。茶畑、小川、雑木林、原っぱ、時には見晴らしのよい丘やひまわり畑まで足をのばすそうです。子どもたちは虫を捕ったり、木の実を拾ったり、花を摘んだりとみちくさをしながらたくさん歩きます。近所の農家の方との交流もあり、時には野菜や果物のおみやげをいただけるそうです。

歩こう！歩こう！ わたしは元気！



訪問した日もバケツと網を担いで出かけていった子どもたち。「何がとれるのかな？」と聞くと、子エビのようで、すでに保育室の水槽の中には、前にとった小さなエビたちがのんびり浮かんでいました。今、こちらの保育園ではこうした水中の生き物への興味を広がり、ちよっとした海ブームが続いているそうです。年長組のお部屋ではクリスマス劇の練習をしていましたが、ソリに乗っているのはなんと『ペンギンのサンタさん』。子どもたちが海の絵本などを読み、想像を膨らませて作ったストーリーだそうです。



「共育ち」を大切に

保育園を仲立ちに大人と大人、子どもと大人のつながりを強めようと、保育園と保護者が共同で行う行事や懇談会などの機会を大切に行っています。時にはみんなでご飯を作って食事会をしたりします。保護者同士の悩みを共有したり、職員と保護者で意見交換をして保育内容に反映したりと、子どもも保護者も職員も共に育ちあう「共育ち」という考え方を大切に行っています。こうしてできた子育て仲間は、卒園後もずっとつながっているそうです。

さやまが丘保育園の会の3園は、まさに地域の中の地域の保育園といえます。あかねの虹保育園の皆さん、楽しい訪問の時間をありがとうございました。(文責 広報部)



## 令和2年社会福祉関係者

## 新年賀詞交歓会

日時 令和2年1月29日(水)

会場 ロイヤルパインズホテル浦和

4階 ロイヤルプリンセス

今回も県内で活躍する多くの福祉関係者が集まり会場は華やかな雰囲気になりました。まず埼玉県社会福祉協議会会長挨拶、次に来賓の方々・寄付者の紹介、威勢の良い鏡開きと続き、参加者全員で盛大に乾杯しました。みなさん積極的に歓談、自己紹介、名刺交換など行い交流を深めました。

最近の保育業界に関する話題としては、先ず県知事が交代したこと。新知事の保育業界への積極的サポートに期待がもたれるところです。運営面では、評議員の定数増未整備園はその期限が迫っていること、あるいは慢性的な話題ですが保育士不足等があげられます。こうした運営面での課題も最新の情報やネットワークが重要になってきます。私は今回出ることはできませんでしたが、みなさんお忙しいとは思いますがぜひこういった機会に参加し、顔を広げておくことをお勧めします。

(広報部)

## … 編集後記 …

## 『ピアノ』あれこれ

みなさんの園でも先生が子ども達にうたを教える時にはピアノを使いますね。個人的にもこの楽器の美しい形(曲線)、存在感ある大きさ(質感)、素敵なお音色が大好きです。保育士技能の一つであることは間違いありませんが、人により腕前に差があったり、弾き方に個性(性格)がでたりします。国家試験の実技では必修から選択科目に変わり、採用試験でピアノを嫌がる学生の話も聞くなど、保育の中での役割が薄くなってしまっているのではといった懸念もあります。

急にうまくなるものでもなくそのためには一筋縄ではいかないのも確かです。そこで今回はピアノに関するお勧め映画を紹介し、練習はさておき、まずは映画を観て「ピアノっていいな」「もっとうまくなりたい!!」そんなきっかけになってくれれば幸いです。

『グリーンブック』 2018年 アメリカ

黒人天才ピアニスト(ドクター・シャーリー)とイタリア系用心棒(トニー・リップ)の二人がコンサートツアーを通じて、友情を深めていく実話に基づくストーリー。二人が回るツアー先は1960年代、人種差別の色濃いアメリカ南部。当然のように激しい差別に遭うわけですが、信念に導かれた主人公(ドクター・シャーリー)は負けずに立ち向かいます。圧巻はそんな激しい人種差別に抗うように弾き放たれる彼の魂のピアノ演奏。そう、ピアノとは心で弾くものなのです。アカデミー賞作品賞・脚本賞受賞。



『ラ・ラ・ランド』 2016年 アメリカ

ライアン・ゴズリングとエマ・ストーンの二人が主役のミュージカル映画。ジャズを心より愛する主人公セバスチャン（ライアン・ゴズリング）の夢と現実とが交錯し、女優志望の相手ミア（エマ・ストーン）も激しく運命に翻弄されるなど、華やかでありながら切ないロマンティックなラブストーリーです。今作品中でも重要な場面（二人の運命の分岐点）でピアノが登場します。人生の目的、ピアノの音色の素晴らしさ、色んなことに気付かされる映画です。あらゆる映画賞を独占した私の好きな作品の一つです。

『戦場のピアニスト』 2002年 仏独英波 合作

第二次世界大戦下のワルシャワを舞台に、監督ポランスキー自らの体験も込めた渾身の一作。ユダヤ系ピアニストの過酷な運命を美しいショパンの調べと共に描きます。不遇のピアニスト、シュピルマンを演じたエイドリアン・ブロディが代役なしで臨んだ演奏に感動。ただ内容の重さから、この映画を見てすぐはピアノ練習しよう！という気にはならないかも。撮影後のエイドリアン・ブロディが一年近くうつ状態に陥るほど重い映画です。

『あの日のオルガン』 2019年 日本

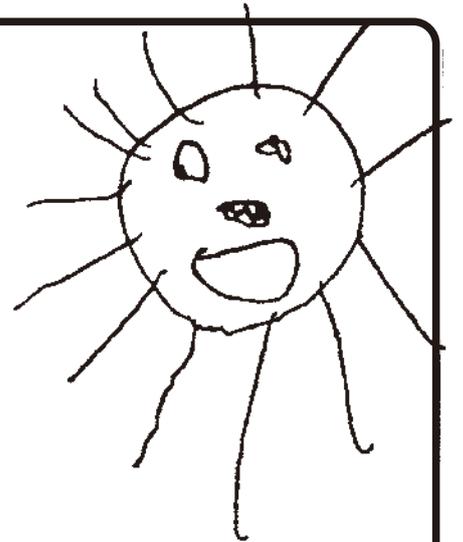
ピアノの親戚、オルガンがタイトルの映画です。各保育団体から推薦を受けており、ご覧になった方も多いでしょう。この映画の中で象徴的なシーンがあります。それは疎開先のお寺の庭で大原櫻子さん演ずる保母がオルガンを弾き、子ども達はその周りを楽しそうに歌い踊るシーンです。これこそ保育。ピアノの苦手な保育士さんにぜひこのシーンを見てもらいたい！（ちなみに大原櫻子さんはミュージシャン、これが本職。偉そうに語ってスミマセン）

まだまだピアノの映画はたくさんあります。自分のお気に入りの作品にぜひ出会ってください。そして保育士さん達、ピアノの上手な先生は素敵でかっこいいですよ。何よりも子どもたちがきっと喜びます。どうぞがんばってください。

(S.K)

事務局 (一社)埼玉県私立保育園連盟  
〒363-0015 桶川市南2-7-13 桶川中央マンション2F  
TEL 048 (772) 8623  
FAX 048 (772) 8635

# 園および園児を さまざまなリスクから サポートします



園経営には、さまざまなリスクが伴います。  
(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、  
園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する  
各種保険を取り扱っております。

## ほいくのほけん

「園賠償責任保険」  
「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」  
「特別保育事業賠償責任保険」  
など、園経営におけるリスクに関する保険を  
ラインナップしています。また、それらを総合的に  
補償するセットプランもご用意しております。

## 園児総合保障 共済制度

園児を24時間補償する共済制度  
(総合生活保険(こども総合補償))です。  
団体契約による割引の適用で割安な掛金で  
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。  
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

〈連絡先〉 (公社)全国私立保育園連盟指定  
東京海上日動火災保険株式会社代理店

## 有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内  
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉  
東京海上日動火災保険株式会社  
担当課：公務第二部 文教公務室  
TEL：03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害  
保健特約付帯傷害保険・総合生活保険(こども総合補償)の概要について  
ご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパフレットをご覧ください。  
詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする  
保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険  
会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要  
事項説明書」をよくお読みください。

